

2020 年度事業 進捗報告書（実行団体）

- 提出日 : 2021年 10月 8日
- 事業名 : 自然資源活用での地域生活を目指す方の独立支援事業
- 資金分配団体 : 地球と未来の環境基金
- 実行団体 : 株式会社 ワイルドウインド

① 実績値

| アウトプット | 指標 | 目標値 | 達成時期 | 現在の指標の達成状況 | 進捗状況 * |
|---------------------------|----------------------|---|--------|----------------------------|-----------|
| 自伐型林業学校が定期的に開催する。 | 年に何回開催され、のべ何人が受講したか。 | 2カ月に1回、年間6回程度定期的に開催する。(5日コース3名×6回を目安に→年間のべ18名程度) | 事業終了時点 | 11月、12月に募集中。3月にも2回開催予定。 | 2 |
| ミニ自伐型林業学校が定期的に開催する。 | 年に何回開催され、のべ何人が受講したか。 | 月に1回、年間12回程度定期的に開催する。(2日コース4名、×10回を目安に→年間のべ40名程度) | 事業終了時点 | 7月、8月、9月に各2回(6日)開催。のべ6名参加。 | 3 |
| 自伐型林業学校開催時に講師候補者が指導経験を積む。 | 何名が年間に何日間講師経験を積んだか。 | 1年間に作業道講習で30日、伐倒講習で15日を目標とする。 | 事業終了時点 | 11月、12月に募集中。3月にも2回開催予定。 | 2 |
| 学校運営に必要な機材の確保 | 十分な講習をするだけの資 | 毎回3名を受入れる為にバッ | バックホ | チェーンソー、ヘルメ | 2 |

| | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|
| をする。 | 機材が整っているか。 | クホーを3台に増台。他の機会は必要に応じてメンテナンスと入れ替えを行う。初級講習用のヘルメット、防護具、チェーンソーを導入する。 | ー1台、チェーンソー、ヘルメット、防護服は初年度。2台目のバックホーは事業終了時点。 | ット、防護服は取得済。バックホー発注済(2月納車予定) | |
| 講習用の山林現場をメニューに合わせて随時確保する。 | 初級から上級までに合わせた講習が出来る施業山林が常時確保出来ているかどうか。 | 山下の山主(約1500ha)、他吉野山主有志の会と連携して常時確保されている状態を作る。 | 現時点で確保出来ている。 | 確保出来ている。 | 2 |
| 安定して自伐型林業学校を開催できる活動拠点を確保する。 | 受講生が宿泊可能な施設が確保できているかどうか。トラックや重機等大型の資機材が保管出来る場所が確保されているかどうか。 | 民泊おいなりハウスで多人数(6人程度)の宿泊も可能となるように、座学教室としても使用できるように(8人程度)整備されている。 | 事業終了時点 | おいなりハウスは現在定員3名。資機材の保管は問題ない。 | 2 |
| 八千代の森メンバーが在籍する天川村で、自治体内の課をまたいだ協力が得られる関係を構築する。 | 村内で課をまたいだ協力が得られているか。 | 3年の退任後、双方の課から独立支援を受けられる体制づくりをする。 | 事業終了時点 | 地域政策課とキャニオニングツアーの広報等で調整中。(来シーズン用)協力は得られてい | 2 |

| | | | | | |
|--|--|---|---------|--|---|
| | | | | る。 | |
| 村内の民間施設との協力共存関係を構築する。 | 村内の民間施設との共存関係は出来ているか？ | てんかわ天和の里のキャニオニングツアーが継続して定着し、その他の施設も巻き込んだ関係が出来ている。 | 事業終了時点 | 天和の里でキャニオニングツアーを続けられるように調整中。12月に漁協との協議あり。 | 2 |
| 活動を発信できるウェブページを整備する。定期的に活動情報を発信する。 | 発信できる場が整備されているか。 | ウェブページを整備する。フェイスブック、インスタグラムで情報をアップしていく。 | 事業開始初年度 | ウェブに5日間の講習メニュー（自伐型林業学校）と@おいなりさん（ミニ自伐学校）をアップして発信している。 | 2 |
| 全国からの相談が受けられる、ピンポイントでの情報発信が出来るネットワークを構築する。 | ネットワークは作られているか。 | 自伐協、地域推進団体、各地の自治体とも連携して、新たな担い手の情報が共有できている。 | 事業終了時点 | 自伐協とは関係が出来ている。その他の団体はこれから。 | 2 |
| 持続的な森林施業により収入を得る仕組みの構築する。 | 収入の流れと見通しが具体的に示されているか。 | 事業計画などを作成し具体的に収入がイメージで出来る様にする。 | 事業終了時点 | 山の確保と補助金の使用を山主と調整中。その後具体的な計画づくりに移る。 | 2 |
| 林業以外での複業で収入を得る仕組みの構築 | アウトドア事業、藍等の活用による農業事業、特殊伐採や草刈等の山村維持事業の3本を当面の柱にするべ | 年間を通した林業を含む複業の組み合わせでの事業計画などを作成し収入のイメージを作る。 | 事業終了時点 | 2月の特殊伐採の講習を通して林業と複業を合わせた収支イメージを作成して行く予定。 | 2 |

| | | | | | |
|--|--|---|------------|--------------------------------------|---|
| | く、業として通じる技術知識の習得と、収入の流れと見通しが具体的に示されているか。 | | | | |
| 吉野の山守として施業活動できる山林を継続的に確保する。 | 山林が継続的に確保できているかどうか。 | 地域おこし協力隊を退任してくる者の人数分が確保出来ている。 | 事業終了時点 | 来年度分の現場を山主と調整中。確保出来る見通し。 | 2 |
| 県内各自治体と連携して、地域おこし協力隊制度を活用しながら新たな担い手育成活動が続いている。 | 地域おこし協力隊が継続して募集、着任出来ているか。 | 4村において、毎年半林半Xの地域おこし協力隊を2名程度採用している。 | 事業初年度から終了後 | 各自治体とも来年度からの採用となる為動きはない。 | 2 |
| 副業的、ボランティア的に自伐型林業に関わる方が増え、収支を合わせにくい山への手入れも進める。 | 副業的に自伐型林業に関わる方が実際に山守と協働しているか。 | 5グループ程度が生まれている。 | 事業終了時点 | @おいなりさん（ミニ自伐学校）のメンバーを増やす為の活動を秋から企画中。 | 2 |
| 八千代の森メンバーが主体的に活動する組織を構築する。 | メンバーは主体的に活動し責任を持っているか。 | メンバーそれぞれが担当の役割を持って、何らかのリーダーとして責任を持っている。 | 事業終了時点 | 必要に応じて役割分担が出来つつある。 | 2 |
| 事業終了後5年を見据えた中長期の事業計画を作成し共有する。 | 長期的な収入計画を見据えているか。 | 長期事業計画を作成しメンバーで共有する。 | 事業終了時点 | 長期計画は口頭では共有しているが現在収支までは落とし込めていない。 | 2 |
| 現役の講師が直接指導者候補 | 新たな指導者が育っている | 作業道講師、2名、作業道準講 | 事業終了 | 現在始動していない | 2 |

| | | | | | |
|---|--|---|------------|------------------------------|---|
| 生を指導する。技術や知識は勿論、すぐ側で過ごす事による想いの伝達にも重きを置く。 | か。 | 師、2名 伐倒講師、2名、伐倒準講師、2名 合計4名が何らかの講師が出来る | 時点 | | |
| 居住する自治体以外での地域でも、林業や複業で収入を上げ、新たな担い手育成にも関わるメンバーが出る。 | 居住自治体以外の役場や地域おこし協力隊と関係協力して収入を上げている者が何人いるか？ | 5名程度が自治体を超えて活動している。 | 事業終了 時点 | 2022年7月より平野、浅川が始動する。現在は動きなし。 | 2 |

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

| |
|---|
| 1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み |
| 2.概ね達成の見込み |
| 2.アウトカムの状況 |
| A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの目標値 |
| 5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点 |
| 合宿形式の講習会を企画している為、宿泊場所に関しては特に相応の対策が必要。 おいなりハウスメンバーの坂本（看護師）は、奈良県のコロナ対策の緊急雇用でも働いていた実績があり、坂本を中心に県の対策に準じた方法で対策をしている。 |

③ 広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

2.広報制作物等

ウェブページの整備（<http://wild-wind.org/yachiyonomori/index.html>）

3.報告書等